

	A1H	B1H	C1H	D1H
	観測手法	降水システム1	気象予報1	環境気象 中高緯度大気 中層大気 大気力学 惑星大気
座長	山田 芳則 (気象研究所)	澁谷 亮輔 (東京大学 大気海洋研究所)	宮川 知己 (東京大学大気海洋研究所)	稲津 将 (北海道大学大学院理学研究院)
	OB-01+ 工藤 玲 (気象研) スカイラジオメータによるエアロゾル・水蒸気・オゾンのリモートセンシング手法の開発	PR-01+ 辻 宏樹 (東大大気海洋研) 九州地方の大雨に先行する自由対流圏水蒸気フラックス収束の存在とその役割	WF-01+ 古林 慎哉 (気象庁数値予報) 気象庁第3次長期再解析 (JRA-3Q) の概要	EM-01+ 稲津 将 (北大院理) 札幌におけるシラカバ花粉の高解像度予測システムの開発
	OB-02+ 酒井 哲 (気象研) ラマンライダーと差分吸収式ライダーによる大気下層水蒸気分布の比較観測	PR-02+ 澁谷 亮輔 (AORI) 西日本域の広域極端豪雨現象をもたらす環境場と主成分分析による統計的分類	WF-02+ 直江 寛明 (気象研) 気象庁長期再解析 (JRA-3Q) 非衛星時代の品質評価	MH-01+ 宮本 真希 (北大) 地上天気図と客観手法による前線の比較
	OB-03+ 花土 弘 (NICT) 地デジ放送波を用いた地表付近の水蒸気量観測 ー九州実証実験への準備状況その2ー	PR-03+ 斉藤 和雄 (JMBSC/AORI/MRI) 台風に伴う北向き非地衡風のPREへのインパクト (2)雲解像モデル実験	WF-03+ 氏家 将志 (気象庁数値予報) 2021年3月の気象庁全球数値予報システムの更新について	MH-02+ 平沢 尚彦 (極地研) 南極氷床上の春季の気温の緯度断面の特徴
	OB-04+ 松井 倫弘 (FJC) 東日本における気象庁LIDENとJLDNの雷検知状況	PR-04+ 本田 匠 (理研計算科学) 平成30年7月豪雨の予測可能性: 台風 Prapiroon と東シナ海上の擾乱の影響	WF-04+ 北村 祐二 (気象庁数値予報) 2021年3月の気象庁局地数値予報システム更新の概要	MA-01+ 南原 優一 (東大院理) 2019年南半球成層圏突然昇温時の重力波とロスビー波の力学的解析
	OB-05+ 堀 正岳 (東大AORI) YOPP集中観測期間中における圏界面付近のラジオゾンデ気温の不一致に関する研究 (続報)	PR-05+ 吉田 智 (気象研) 線状降水帯に対する水蒸気ライダーデータの同化の影響	WF-05+ 宮川 知己 (AORI) 「富岳」におけるNICAMを用いた全球スケール予測の取り組み	MA-02+ 松山 裕矢 (九大院理) 大規模アンサンブルデータを用いた成層圏のプラネタリー波東下方伝播の統計解析
座長		川野 哲也 (九州大学大学院理学研究院)	小野 耕介 (気象研究所)	小郷原 一智 (京都産業大学理学部)
	OB-06+ 清水 健作 (明星) 雲/降水粒子撮像装置ビデオゾンデの1680MHz帯実験局から400MHz帯気象援助局への移行技術の研究開発 (第2報)	PR-06+ 足立 透 (気象研) PAWRおよびCNNを用いた市原竜巻の3次元渦探知実験	WF-06+ 雁津 克彦 (気象庁数値予報) 統合型ガイダンスの開発概要について	DY-01+ 山本 晃立 (東大AORI) 高・低気圧非対称性に着目した持続する渦の解析
	OB-07+ 板橋 広大 (東理大) 長期降水観測に向けたimage disdrometer撮影システムの構築	PR-07+ 石戸 空 (高知大院理工) 台風遠隔で発生した竜巻親雲の特徴	WF-07+ 伊藤 耕介 (琉大理) 台風通過時にみられる気象庁全球日別海面水温解析の速報版のバイアスとその補正	DY-02+ 奥井 晴香 (東大院理) 重力波解像モデルを用いた中層大気重力波のスペクトル解析

<p>OB-08+</p> <p>山田 芳則 (気象研)</p> <p>高時間解像度dual-PAWR 解析による対流雲の時間発展の解析</p>	<p>PR-08+</p> <p>藤井 虎太郎 (高知大院理工)</p> <p>高知大学レーダーが捉えた竜巻親雲の統計的な特性</p>	<p>WF-08+</p> <p>小野 耕介 (気象研)</p> <p>メソアンサンブル予報による複数気象シナリオの作成</p>	<p>DY-03+</p> <p>高木 征弘 (京産大理)</p> <p>金星大気中の短周期惑星規模波動の成因と力学的性質について</p>
<p>OB-09+</p> <p>佐藤 晋介 (NICT)</p> <p>さいたまMP-PAWRのデータ品質管理 ～様々な非降水エコーの特徴～</p>	<p>PR-09+</p> <p>川野 哲也 (九大院理)</p> <p>2017年8月9日に九州北部地方を通過したボウエコーの内部構造および発達過程</p>	<p>WF-09+</p> <p>野原 大輔 (電中研)</p> <p>太陽光発電出力確率予測</p>	<p>PA-01+</p> <p>鈴木 杏那 (京産大院理)</p> <p>大気安定度に対する金星熱潮汐波の依存性</p>
<p>OB-10+</p> <p>矢吹 諒 (京大生存研)</p> <p>MU レーダー外付け受信専用アンテナを用いたアダプティブクラッター抑圧システムの開発</p>	<p>PR-10+</p> <p>岩下 久人 (明星電気株式会社)</p> <p>衛星による降水量観測と地上稠密観測網による気象観測との比較分析</p>	<p>WF-10+</p> <p>澤田 洋平 (東大院工)</p> <p>社会気象学：社会ダイナミクスを考慮した新しい天気予報と水害警報に向けた試論</p>	<p>PA-02+</p> <p>小郷原 一智 (京産大理)</p> <p>火星におけるダストデビルの発生頻度と周囲の大気環境</p>
<p>OB-11+</p> <p>須崎 貫太 (東理大)</p> <p>グローブ風速放射センサGARの機能拡張に向けた取り組み</p>	<p>PR-11+</p> <p>青木 俊輔 (京大院理)</p> <p>衛星搭載レーダによる沿岸域降水分布の解析</p>		

	A1K	B1K	C1K	D1K
	専門分科会1「大気鉛直運動を基軸とした地球環境学の新展開」	専門分科会4「気候変動・極端気象と都市環境」	熱帯大気	大気境界層 大気放射 物質循環システム
座長	佐藤 薫(東京大学大学院理学系研究科)	Doan Quang Van(筑波大学)	中野 満寿男(海洋研究開発機構)	大河原 望(気象研究所)
	趣旨説明 (佐藤 正樹)			
	SP1-01+ 佐藤 正樹 (東大大海研) 大気鉛直運動を基軸とした気象学・地球環境学の新展開	SP4-01+ 藤部 文昭 (都立大都市環境) 東京における19世紀末以降の気象要素の平日-休日差	TR-01+ 山口 宗彦 (気象研) 秋台風の移動速度の鈍化	BL-01+ 丹治 星河 (北大院理) 防雪柵まわりに発生する吹きだまり形成の数値実験
	SP1-02+ 小林 ちあき (気象研) JRA-3Qで表現された平均子午面循環の特徴	SP4-02+ 門田 拓樹 (東京理科大学大学院) 都市部における平日と休日の気温差解析	TR-02+ 金田 幸恵 (名大ISEE) 水平解像度1kmの領域大気海洋結合モデルを用いたTyphoon Trami (2018) の将来変化予測	BL-02+ 西 暁史 (防衛大) 防衛大学校上空に発生した波状雲の事例解析
	SP1-03+ 丹羽 洋介 (国環研) 高解像度シミュレーションでみえる温室効果ガスの鉛直輸送	SP4-03+ 大山 純佳 (東理大) 東京都区部の屋根高反射化による夏季気温低下量の検証	TR-03+ 飯田 康生 (YNU) 2019年台風15号(Faxai)と19号(Hagibis)による海洋変化	BL-03+ 河合 佑太 (理所計算科学) 不連続ガラーキン法を用いた大気境界層乱流のラージエディシミュレーション
	SP1-04+ 佐藤 薫 (東大院理) 大循環から乱流に至る鉛直風力学の構築	SP4-04+ 山本 雄平 (千葉大CEReS) 2018年の猛暑時における都市の地表面温度	TR-04+ 阪本 実紀 (JMA) 令和元年台風第15号接近時の波崎海洋研究施設における海上風に関して	BL-04+ 福永 里歩 (東理大) 都市化による気温影響の検証のための都市幾何データベースの構築
	SP1-05+ 高麗 正史 (東大院理) 南極沿岸域における極端な対流圏界面の折れ込み現象の力学的解析	SP4-05+ 菅原 広史 (防大) 表面サイズがヒートアイランド形成に及ぼす影響	TR-05+ 笠見 京平 (東大理) 令和2年台風10号の数値シミュレーションによる強度変化要因解析	RD-01+ 大河原 望 (MRI) 日本における全天日射・下向き赤外放射の経年変化
	SP1-06+ 野口 峻佑 (JAMSTEC) 高解像度中層大気大循環モデルJAGUARによる台風から放射される重力波のシミュレーション	SP4-06+ 見田 智大 (東理大) 街区歩行者の曝される暑熱環境の実態調査	TR-06+ 柳瀬 亘 (気象研) 台風Kirogi(2012)の傾圧的な発生過程	RD-02+ 安間 碩成 (東北大院理) 北極域の大気上端の短波放射フラックスの季節変動とその長期変動
	休憩			
座長	佐藤 正樹(東京大学大気海洋研究所)	日下 博幸(筑波大学)		
	SP1-07+ 大野 裕一 (NICT) WINDAS鉛直速度観測を用いた高層雲の解析(5)	SP4-07+ 竹見 哲也 (京大防災研) 大気安定度の違いによる都市における風速変動・暴風リスクの解析	TR-07+ 中野 満寿男 (JAMSTEC) 2019年台風10号進路予測可否の要因分析	MC-01+ 竹村 俊彦 (九大応力研) エアロゾル濃度変化に伴う地上気温変化の温室効果気体濃度依存性

座長			荻野 慎也(海洋研究開発機構)	河合 慶(名古屋大学大学院環境学研究科)
	SP1-08+ 萩原 雄一朗 (NICT) NICAM/Joint-Simulator出力を利用したEarthCARE/CPRドップラ速度誤差の評価 (その4)	SP4-08+ 川端 康弘 (気象研) 東京および東京国際空港における視程の変化	TR-08+ 木村 佳羽 (お茶大情報) 台風経路の文字列化による類似度順位付け	RD-03+ 関口 美保 (海洋大) 気候変動観測衛星『しきさい』の観測データを用いた多波長多ピクセル法の解析と検証
	SP1-09+ 金丸 佳矢 (NICT) 衛星搭載降水レーダーによるドップラー計測の実現性について	SP4-09+ 梶野 瑞王 (気象研) ニューデリーの大気質におけるパンジャブ野焼きとエアロゾル放射相互作用の影響	TR-09+ 鳥山 菜海子 (お茶大) 台風の眼のサイズに関する衛星画像の解析	RD-04+ 齊藤 雅典 (テキサスA&M大学 大気大気科) 非球形大気微粒子の光学特性の包括的なデータベース
	SP1-10+ 清木 達也 (JAMSTEC) GPM-DPR観測を用いた台風中心の雲微物理構造の解析	SP4-10+ 梶川 友貴 (早稲田大) 気象化学モデルOnline_NHM-Chemを用いた大気汚染が都市型豪雨に及ぼす影響に関する検討	TR-10+ 塚田 大河 (北大院環境科学) ひまわり8号赤外画像を用いた台風内部コア領域の風速推定	MC-02+ 眞木 貴史 (気象研) 衛星観測データのCO ₂ 収支速報解析へのインパクト調査
	SP1-11+ 伊藤 純至 (東北大) サブkm解像度の数値気象モデルにおける鉛直流の解像度依存性とその特徴	SP4-11+ Doan Quang Van (筑波大学) Future projection of the August rainfall in the Tokyo metropolitan area	TR-11+ 久保田 尚之 (北大院理) 台風発生時に観測された活発な雷活動	MC-03+ 阿保 真 (都立大) 地表から自由対流圏までのライダーによるCO ₂ 濃度の鉛直分布観測
	SP1-12+ 渡邊 俊一 (気象研) asucaを用いた線状降水帯の表現の格子間隔依存性		TR-12+ 佐藤 優花 (お茶大) 大気太陰潮汐による降水微小変動現象のメカニズム検証	MC-04+ 河合 慶 (名大院環境) 混合相雲における氷晶核の全球数値シミュレーション: アジアダストの重要性
	SP1-13+ 小原 涼太 (東北大院理) 平成30年7月豪雨の梅雨前線における二次循環と雨滴蒸発の相互作用		TR-13+ 山中 大学 (地球研) 熱帯沿岸起源重力波の成層圏準二年周期振動への寄与 (続)	MC-05+ 甲斐 憲次 (茨大教育) ゴビ砂漠のダストホットスポットー2019年4月のフィールド調査ー
	総合討論 (佐藤 正樹)			
			TR-14+ 荻野 慎也 (JAMSTEC) アジアモンスーンに伴う中緯度から熱帯へのオゾン輸送の季節内変動による変調	MC-06+ 渡辺 幸一 (富山県立大) 2020年夏季の西之島噴火活動による北陸地方の大気環境への影響

	A2H	B2H	C2H	D2H
	専門分科会5「気象衛星ひまわり8号・9号の利用とその後継衛星への要望」	専門分科会7「アジアの水文気候学的変動の予測可能性向上にむけたAsiaPEXの展望」	降水システム2	気象予報2
		趣旨説明(鼎 信次郎(東工大環境・社会理工))		
座長	中島 孝(東海大学)	横井 寛(海洋研究開発機構)	岩崎 博之(群馬大学教育学部)	岡部 いづみ(気象庁気象研究所)
	SP5-01+ 別所 康太郎(気象庁気象衛星課) ひまわり後継衛星のセンサーの検討状況について	SP7-01+ 佐藤 友徳(北大院地球環境) 降水継続時間別にみた極端降水と地上気温の関係	PR-12+ 古澤 文江(名大宇地研) 衛星観測データを用いた降水プロダクト間の長期比較II	WF-11+ 平井 丈(TIT) 山岳降雨に及ぼす雲内乱流効果の数値解析
	SP5-02+ 樋口 篤志(千葉大CEReS) 次期ひまわり搭載イメージャーに関する検討(その2)	SP7-02+ 村田 文絵(高知大理工) インド・チェラプンジC帯レーダーの解析	PR-13+ 青梨 和正(JAXA) GSMaP マイクロ波放射計降水リトリバルアルゴリズム(V05)の開発	WF-12+ 澤田 謙(MRI) NHM-LETKFへのSPUCの導入
	SP5-03+ 今井 崇人(気象庁気象技術開発室) 推計気象分布における日照時間推定アルゴリズム	SP7-03+ 広瀬 正史(名城大) 山岳域の地表付近降水量と地表面降水量	PR-14+ 大東 忠保(防災科研) 寒候期つくば上空の偏波雲レーダー観測	WF-13+ 岡部 いづみ(JMA/MRI) 衛星搭載ドップラー風ライダーOSSE~台風進路予測へのインパクト評価~
座長	樋口 篤志(千葉大学)			
	SP5-04+ 岡本 幸三(気象研) 全天候赤外輝度温度データ同化に向けた、シミュレーションの検証とバイアス要因調査	SP7-04+ 平田 英隆(立正大・地球環境科学) 2019年7月にネパール・ロールワリン地域で発生した豪雨の発生過程	PR-15+ 中 陽(高知大理工) 高知市五台山における雨滴粒度分布の特徴	WF-14+ 山崎 哲(JAMSTEC) 週間予報実験においてどの緯度帯での観測インパクトが長く持続するか?
	SP5-05+ 南出 将志(東京大学/JPL) 全天赤外輝度温度のデータ同化による極端気象現象予測	SP7-05+ 杉本 志織(JAMSTEC) 雲解像実験におけるヒマラヤおよびその周辺域での夜雨再現実験	PR-16+ 岡崎 恵(京都大学大学院理学研究科) ふた山形状の雨滴粒径分布形成メカニズム解明への試み	WF-15+ 近藤 圭一(気象研) 背景誤差の非ガウス性定量化による非ガウスデータ同化手法
座長			古澤 文江(名古屋大学宇宙地球環境研究所)	末木 健太(理化学研究所 計算科学研究センター)
	SP5-06+ 三好 建正(理研) 30秒ごとの衛星データのリアルタイム活用への期待	SP7-06+ 寺尾 徹(香川大教育) アジアモンスーンオンセット前後における大気加熱過程の評価	PR-17+ 村上 正隆(名古屋大学 宇地研) ダブルモーメント雲微物理パラメタリゼーション(CReSS-4ICE)の開発	WF-16+ 三輪 哲大(東大工学系) 強結合データ同化の性能にドメイン間相互作用が及ぼす影響
	休憩			

座長	岡本 幸三(気象研究所気象観測研究部)			
	SP5-07+ 大和田 浩美 (気象庁) 静止衛星搭載ハイパースペクトル赤外サウンダの全球観測システムシミュレーション実験	SP7-07+ 高谷 祐平 (気象研) 2020年の活発な梅雨・メイユに対するインド洋の影響	PR-18+ 近藤 誠 (北大院理) 北海道の冬季季節風下での降雪雲を対象とした雲微物理スキームの評価	WF-17+ 末木 健太 (理研計算科学) EnKFを用いたパラメータ推定の推定時間と推定精度
	SP5-08+ 藤田 匡 (気象研) ひまわり後継衛星GeoHSSのメソOSSE	SP7-08+ 遠藤 洋和 (気象研) 東アジアの夏季降水量の将来変化：初夏と晩夏の違い	PR-19+ 南 孝太郎 (筑波大) エアロゾル氷晶核が豪雨での降水や雲微物理に与える影響	WF-18+ 石橋 俊之 (気象研) 観測誤差共分散行列の流れ依存性
	SP5-09+ 林 昌宏 (気象研) 静止衛星搭載ハイパースペクトル赤外サウンダを想定した気温・水蒸気鉛直プロファイル推定手法の開発	オンデマンド閲覧・質疑	PR-20+ 佐藤 陽祐 (北大院理) 平成29年九州北部豪雨と平成30年7月豪雨の雷特性に関する数値的考察	WF-19+ 富澤 風翔 (東大) Ensemble Kalman FilterとReservoir Computingの融合による不完全観測下でのカオス力学系予測
座長	本多 嘉明(千葉大学)			
	SP5-10+ 牛尾 知雄 (大学院工学研究科) 静止軌道からの雷観測の検討	総合討論 寺尾 徹 (香川大教育)	PR-21+ 岩崎 博之 (群馬大教育) 全規模で観た「一発雷」の多様性	WF-20+ 露木 義 (気象研) アンサンブルカルマンフィルタと組み合わせた深層学習によるデータ同化 (第3報)
	総合討論			

	A3K	B3K	C3K	D3K
	専門分科会2「気象分野における途上国支援・協力の現状と今後の展望」	専門分科会3「気象庁データを利用した気象研究の現状と展望」	専門分科会6「理学的観点と防災上の実用的観点からの線状降水帯の研究の整理」	気候システム
	趣旨説明 (赤津 邦夫 (元 JICA))		趣旨説明 (NIED 清水)	
座長	石原 正仁 (JICA)	石田 純一 (気象庁)	清水 慎吾 (防災科研)	塩竈 秀夫 (国立環境研究所)
	SP2-01+ 大庭 隆 (地球環境部防災グループ) JICAの気象分野における協力の現状と課題	SP3-01+ 山口 弘誠 (京大防災研) アンサンブル予測の更新履歴解析による「予測が外れること」の確かな予測	SP6-01+ 加藤 輝之 (気象大) (招待講演) 線状降水帯のレビューと今後の課題	CL-01+ 松下 大河 (筑波大学) 日射量変動が東アジア夏季モンスーンに与える影響
	SP2-02+ 小川 智 (JMA) 気象庁の国際協力業務	SP3-02+ 芳村 圭 (東大生研) アンサンブル手法を用いた確率的数値洪水予測	SP6-02+ 廣川 康隆 (気象研) 強雨域の統計解析に適した5km分解能解析雨量の変換手法	CL-02+ 藤原 ケイ 「長期緩慢災害」と地球/彗星・惑星の内合
	SP2-03+ 山本 幹人 (気象庁気象衛星課) 静止気象衛星ひまわりによる国際貢献	SP3-03+ 大竹 秀明 (産総研) メソアンサンブル予報の電力・エネルギー分野での活用	SP6-03+ 清野 直子 (気象研) 線状降水帯発生環境の気象庁メソ解析によるコンポジット解析 (第二報)	CL-03+ 栗原 和夫 約10年で太平洋を横断する海面水温正偏差域の特徴
	SP2-04+ 登内 道彦 (JMBSA) 途上国における気象分野への貢献	SP3-04+ 松野 賀宣 (JAXA) メソアンサンブル予報を用いた風況場ナウキャストによる航空機軌道予測に関する検討	SP6-04+ 後藤 優太 (AORI) 東アジア域の線状降水帯の統計解析	CL-04+ 川合 秀明 (気象研) MRI-ESM2における南大洋の短波放射バイアスとダブルITCZ問題の関係
	SP2-05+ 岩田 総司 (社会・防災事業部) 途上国気象局職員の日本国内研修における大学及び研究機関協力先の現状	SP3-05+ 八谷 大岳 (RIKEN AIP) U-Netを用いた時空間的な降水量ガイダンス統合	SP6-05+ 細谷 桂介 (東大理学部地物) 令和2年7月豪雨の環境場解析	CL-05+ 岩切 友希 (東大大気海洋研) 多年ラニーニャ現象の発生メカニズム
	SP2-06+ 石原 正仁 (JICA) JICA長期専門家から見た途上国支援	SP3-06+ 金子 凌 (理科大) 解析雨量を用いた深層学習降水予測の検討	SP6-06+ 西井 章 (名大宇地研) 高知県室戸半島から北に延びる線状降水帯の客観抽出と発生環境場	CL-06+ 竹村 和人 (京大院理) 緩和アンサンブル予報実験による2016年8月後半のモンスーントラフ強化の予測可能性評価
	休憩			
座長	余田 成男 (京大高等教育院)		前坂 剛 (防災科研)	
	SP2-07+ BEHERA SWADHIN KUMAR (APL/JAMSTEC) Climate prediction based societal applications	SP3-07+ 井戸 滉昇 (東理大) 深層学習による降水予測精度向上に必要な気象要素及び空間解像度の検討	SP6-07+ 木津 理稔 (東大工) 大気の大川予測可能性：ひまわり8号の全天候観測のデータ同化による2020年熊本豪雨予測を題材として	CL-07+ 平井 陸也 (筑波大学生命環境学群) 西部北太平洋における冬季の対流活発化に伴うテレコネクションの力学構造

座長				竹村 和人(京都大学大学院理学研究科)
	SP2-08+ 沖 大幹 (東大工学系) タイにおける水文・気象共同研究の30年について	SP3-08+ 榎本 剛 (京大防災研) 2020/2021年越し寒波と極越え気流との関係	SP6-08+ 中 七海 (京大院理) 近年の豪雨災害事例に見られた降雨特性および環境条件の解析	CL-08+ 林 未知也 (国環研) 2020年8月の北西太平洋の記録的高温と人為的地球温暖化解析
	SP2-09+ 山中 大学 (地球研) インドネシア海大陸の観測気象学: JEPP, SATREPSと今後 (改訂版)	SP3-09+ 庭野 匡思 (気象研) 積雪変質モデルを用いた日本全域における積雪域推定	SP6-09+ 若月 泰孝 (茨城大理) 仮想大気環境場での線状降水帯の数値実験	CL-09+ 谷田貝 亜紀代 (弘前大理工) 北西太平洋におけるTropical Cycloneに伴う降水分布の解析
	SP2-10+ 石川 裕彦 (京大防災研) 極端気象を対象とした大学院レベルの人材育成	SP3-10+ 鴨川 仁 (静岡県大) 100年近く続く柿岡地磁気観測所空中電気観測の後継事業	SP6-10+ 栃本 英伍 (防災科研) 上層トラフが梅雨前線上のメソ α スケール低気圧および令和2年7月豪雨に与えた影響	CL-10+ 宮坂 貴文 (JMBSC) 関東における極端降水と付随する循環場の将来変化
		休憩10分+第2部(趣旨説明)12分(石田 純一(気象庁))		
	SP2-11+ 林 泰一 (京大東南研) インド亜大陸北東部大気現象と気象災害	SP3-11+ 村山 泰啓 (NICT) 「オープンサイエンス時代」における研究データ共有の国際動向	SP6-11+ 高橋 賢一 (気象庁) (招待講演) 線状降水帯に関する情報に向けた気象庁の取組	CL-11+ 横山 千恵 (東大AORI) GPM DPRとCMIP6モデルとを用いた初夏日本付近の降水特性の将来変化推定のばらつき
	SP2-12+ 斉藤 和雄 (JMBSC/AORI/MRI) 東南アジア気象災害軽減国際共同研究とJICAベトナム気象予測技術支援プロジェクト	SP3-12+ 福山 幸生 (気象庁数値予報) 「数値予報資料共有Web(仮称)」の構築	SP6-12+ 清水 慎吾 (防災科研) 線状降水帯の2時間先までの3時間積算雨量予測の精度検証	CL-12+ 塩竈 秀夫 (国環研) 日本の気候変動影響評価・適応策研究のための気候シナリオ選択
座長		林 祥介(神戸大・理)		
	SP2-13+ 楠 昌司 (気象研) 気象研究所高解像度全球大気モデルによる国際研究協力	SP3-13+ 三好 建正 (理研) 数値天気予報における研究と現業の連携のあり方		CL-13+ 石崎 紀子 (国環研) 気候変動予測情報利用に際したダウンスケーリング手法の選択
	SP2-14+ 佐々木 秀孝 (気象研) NHRCMを用いたアジア・太平洋地域における気候変動予測実験に関する共同研究について	SP3-14+ 佐藤 正樹 (東大大海研) 「気象集誌」におけるJ-STAGE Dataの利用の取り組み		
	SP2-15+ 仲江川 敏之 (気象研) 途上国の防災にかかわる気候変化予測協力	SP3-15+ 林 祥介 (神戸大・理) 気象学における情報基盤再考		
	総合討論	第2部(総合討論)(林 祥介(神戸大・理))		